

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:2024年 3月 31日

公表:2024年 6月 18日

事業所名 こども支援センターみどり

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		玄関にはスロープが設置され、室内に段差はない。トイレも車椅子で入れるように広く設計され手すりもある。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		毎日のミーティングの時など、考察や改善案を話し合うように努めている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在第三者評価の予定はない。
適切な 支援の 提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		内部研修、外部研修の参加に務めている。	
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		必要に応じてリハビリスタッフの意見を取り入れた計画を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員会議の時に相談し、外出先や内容についても担当職員以外の意見を取り入れるようにしている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		前回の反省を取り入れ、違う動作や手順で行うことで創意工夫をしている。また、別の部署の活動なども参考にしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		ホワイトボードを使用して、情報が共有できるようにしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		ミーティング内容を簡潔に記載し、他の職員にも確認が出来る様にしている。	
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○				
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○	保護者を通して年間予定表などを提供してもらっている。利用者の情報は送迎時に確認している。		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		医療的ケアが必要な利用者の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		法人内の児童発達支援を利用している場合は、訪問し様子を見たり情報共有ができる。	必要に応じて電話などで確認する。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		今年度も対象者がいない。機会があれば行う。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		機会があれば研修等に参加する。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		お迎えのフィードバックの時に、必要に応じて行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	フィードバックの時や面談の時に、困っていることなどを聞いて話をすることはある。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		28と同じ。また、定期的なモニタリングでも話し合っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		父母の会や保護者会がないため、今後も開催予定はない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情受付窓口を設けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		季節ごとのおたよりや、ホームページの更新を行っている。また、メール配信サービスにも登録をお願いしている。	
	35	個人情報に十分注意している	○		契約時に個人情報同意書の説明を行っている。ホームページやおたよりの写真掲載には注意している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		法人内での行事開催を行っている。	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		ほぼ毎月、法人内で指定された防災訓練を行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		法人内で虐待に関するオンライン研修が義務付けられている。また、施設長会議の中でも虐待防止の話し合いがされ、その報告を受けている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		やむを得ず行動の制限をすることがあることを契約時に説明して計画書に記載している。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		家庭調査票に記入欄があり、内容の確認をしている。また、別紙で対応表も作成しており、内容や対応に間違いがないか保護者に確認している。	法人内の看護師と管理栄養士に伝え対応等について検討していく。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			

保護者等からの放課後等デイサービス評価の集計結果

公表: 2024年 6月 18日

アンケート期間: 2024年2月10日～2024年2月29日

事業所名: こども支援センター みどり

保護者等数(児童数) 38人 回収数 28人 割合 74%

		チェック項目	評価					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	無回答 複数回答		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・STは個室があった方がよい。 ・ワンフロアなので、不安になったときに静かにクールダウンすることが難しいと思う。 ・広々としていてよい。 	・STの個別やクールダウンなど、状況に応じては事務所で行えるようにしていきます。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	3	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・手が足りていないように感じることがある。 ・時々迎えの時間などに人数が少なく感じることがある。 	・フィードバックの時など、なるべく手薄にならないように、担当職員を考慮したいと思います。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	1	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーになっている。トイレも手すりあり。 ・外の扉が車いすの子が入りしにくそうなのを見たことがある。 	・玄関は店舗と共用になっています。扉を両側開閉するなどの対応をしたいと思います。	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	27	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思う。 		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	25	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ活動にならないようにされている。 		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	7	13	<ul style="list-style-type: none"> ・特に交流の希望はない。 ・地域の学校の子もいるため。 ・不要。 ・障がいのない子達と関わることがあるかは分からない。 		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2	0	0			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	1	0	0			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・長い間お世話になっていますが、確実に1つ1つ身についてきていると実感しています。 ・年に2回あり、目標を立てて取り組んでいる。 		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3	4	15	<ul style="list-style-type: none"> ・特になくても良いと思っています。 ・他の保護者と話す機会があまりない。 ・会に出たことがない。 		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1	0	10	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような苦情があるのか分からない。 		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	1	0	1			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・会報で行事の様子が分かるのが良いです。先生方の出入りが分かるのも良いです。 		
14	個人情報に十分注意しているか	24	1	0	2				

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	22	1	1	4	・マニュアルはあまり把握していない。	・各種マニュアルは作成されています。また、フロア内に置いてあります「運営規定・重要事項説明書」のファイルに、緊急時の対応も記載されています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	1	0	11	・避難訓練をやっているか分からない。他事業所は行うと報告がある。 ・どんな訓練をしているか分からない。	避難訓練は定期的に行っております。ホームページやお便りで報告できるようにします。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	26	1	0	1	・色々な活動があり楽しんでいる。 ・いつも楽しんでいる。	
	18	事業所の支援に満足しているか	23	2	0	0	・よく見てくれている。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。

ご協力ありがとうございました。